

ファミサポ通信

vol.22

発行：女子医大・東京医大ファミリーサポート室（委託：NPO 法人子育てネットワーク・ピッコロ）
〒162-8666 東京都新宿区河田町 8-1 東京女子医科大学 本部1階 ファミリーサポート室
☎03-5369-9075 fax 03-5369-9081

10月1日発行

2018



2019年4月より 土曜日にも 病児・病後児保育を実施します。



今年7月、依頼会員を対象とした『女子医大・東京医大ファミリーサポート 土曜日利用等についてのアンケート』を実施しました。

それによると、土曜日に勤務のない会員は15%、18%の会員は大学病院の診察日の土曜日は毎回勤務があり、67%の会員が月に1~2回の勤務や外勤などがあることがわかりました。

また、土曜日に病児保育が必要になったことがある会員は約半数で、その時は配偶者や親族に子どもを看てもらった会員が最も多く、次いで自分が休んで子どもを看っていました。

今後、土曜日に子どもが病気になった時はどのようにしたいかについて複数回答で聞いたところ、最も

多かったのが、「ファミリーサポートの病児保育があれば預けたい」でした。

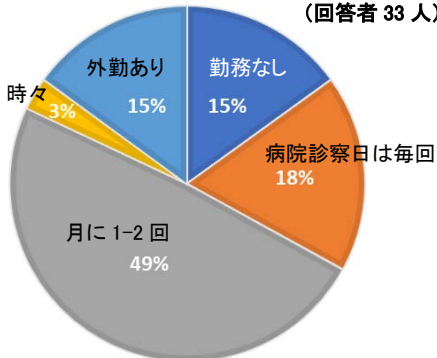
当ファミリーサポートでは健康なお子さんの【一時預かり保育】、病気あるいは回復期にあるお子さんを預かる【病児・病後児保育】、小学生以上の【お泊り保育】を実施していますが、【病児・病後児保育】については今まで土日祝日は実施していませんでした。

しかし、東京女子医科大学も東京医科大学も附属病院では土曜日は診療があり、通常勤務であること、両親ともに大学病院勤務のケースが多いこと、院内保育所が土曜日の病児保育をやっていないことなどを考え、来年度より土曜日の病児・病後児保育を実施することに決めました。

利用方法などは、今までと同じですが、土曜日の病児・病後児保育利用料金のみ1時間1,200円、また土曜日でもやっている「かかりつけ医」を確保していることが条件になります。

▼土曜日の勤務状況を教えてください。

(回答者 33人)



▼今後、土曜日の病児保育について、どのようにしたいと思いますか。

(回答者 33人 複数回答可)

自分が休んで子どもを看たい	14
配偶者・親族が子どもを看る	17
病児専門のシッター会社に依頼する	8
ファミリーサポートの病児保育があれば預けたい	20

重要 ご確認ください

援助活動時間とは

預かり時間
(お子さんを預かる時間)

+

提供会員の
移動時間

健康なお子さんの【預かり時間】7時~22時
料金：7時~19時は1時間800円。19時以降900円
※7時以前、22時以降の移動時間は900円。
※7時以前や22時以降はお子さんをお預かりしません。

病児・病後児保育について

【預かり時間】8時30分~18時

《現在》
平日のみ
土日祝日はなし
1時間1,000円

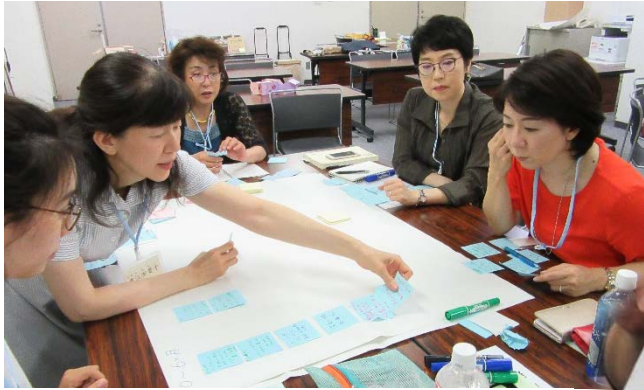


《2019年4月から》
月曜から土曜日
日祝日はなし
月~金1,000円
土1,200円

※【様式7】病児・病後児保育利用意見書はメール添付（スキャン画像・写メなど）でも受け付けます。

第16期 保育サービス講習会

2018年6/11・18・20・25・29・7/2・4 (7日間)
全30時間 会場:東京医科大学病院6階会議室



子どもの心や身体の発達からあそびまで、テキストのほかに、独自の資料を交えた30時間の講習会。病児・病後児の預かり方、小児看護の基礎知識など、事例やワークを通して学びます。最初は不安に思っていた受講者も、最後には子どもに会うのが楽しみになって修了証書を受け取ることができました。受講者24名のうち14名が修了し提供会員となりました。



▲折り紙で作った指人形でお話ごっこ。

【受講者のふり返しシートより】①

●今の子育て環境と問題がよくわかり、私の子育ての頃よりもさらに大変になっていることがショックでした。子どもたちに必要なこと、栄養も含め、大人からの働きかけが足りない今、子育てサポートが重要な意味を持っていると改めて思いました。



▲『普通救命講習』。救命技能認定証が取得できる。

【受講者のふり返しシートより】②

●お子さま、保護者さまが安心してできる存在になれたら嬉しいです。

▼前列左から3人目が東京医大の古屋先生。修了者の皆さんとスタッフと共にパチリ。



講師
インタビュー

子どもの 栄養と 食生活

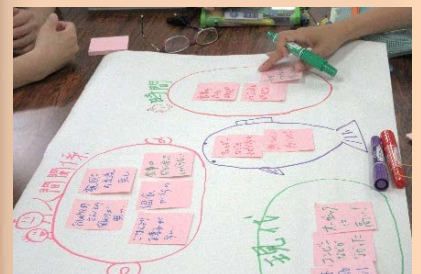


●吉田朋子氏
(管理栄養士)

NPO法人ワーカーズ・コレクティブ
ちろりん村

子どもの食生活は、10年前と比べても大きく異なります。好きなものを家族が別々に食べられる時代に、「食事を選択する力」を身につけるには、親の声掛けや共食(一緒に食べる)がとても大切。でも利用者の方の多くは限られた家事時間の中でサポートもなく頑張っています。「100%でなくていいよ」と応援しましょう。皆さんの家事や育児の経験が役立ちます。

講座では、食の環境の変化から、年齢ごとの困りごと、親を認めて励ますことなど、私の普段の仕事(乳幼児健診、食事相談や家庭訪問)を通して気づくリアルな食状況をお伝えしています。現役のお母さんもいたり、ご自身の食事の見直しをされたり、熱心に受講して下さい、毎回楽しみです。



▲グループワークを交えながら学びを深めていく。

【受講者のふり返しシートより】③

●食育の大切さを感じました。「食の話題が深い真実につながる場合がある」という先生の言葉が印象的でした。

スキルアップ研修会

2018年8月29日(水)13:00~16:00

会場: 東京女子医科大学健保会館大会議室(参加提供会員: 30名)

今年度前期のスキルアップ研修会は『打合せの理想と現実、その原因(課題)』について、小俣みどり氏(子育てネットワーク・ピッコロ理事長)によるグループワークを行いました。

提供会員がコーディネーターから活動の打診を受け、預かりを受けるかどうかを決める時に確認することは何か。次の【事前打合せ】で重要なことは、想像力を働かせ、あらゆる場面を想定し、何をするか、どう行動するかを理解すること。そして依頼会員と認識を共有し、合意ができるまでを丁寧に【事前打合せ】することが、安全で安心な活動につながる原点であることを再度確認しました。



▲【事前打合せ】では「何を知りたいのか」を明確にして臨むことがポイントと語る小俣氏。



【提供会員のふり返しシートより】

- 事例検討では、自分では気づけない色々な視点を皆さんの意見から教えられ、より現実的に考えられるようになりました。
- エビペンはとても勉強になりました。体験ができ良かったです。

次に『エビペンの使い方』について古屋奈穂子氏(東京医科大学血液内科医師)の指導の下、練習用エビペントレーナーを使っての実習を行いました。

初めてエビペンに触れる人がほとんどで、実際に手に取って使ってみることで、いざという時には勇気をもって対処できるという自信を持つことができました。



▲明快で切れの良い語り口で、エビペンとは何か、どのような場合に、どのように使うのかを説明される古屋先生。



第17期生【保育サービス講習会】受講生募集中!

お近くに子育て支援に興味のある方はいらっしゃいませんか。ぜひお誘いください。

会場: 東京女子医科大学健保会館大会議室 ※11/20と11/27の講義終了後、女子医大院内保育所・病児保育室見学

日	時間	内容	講師
2018年 11月9日(金)	10:30 開場	受付開始 テキスト代 2,500円	
	11:00~12:00	開校式 オリエンテーション	村田律子 ファミリーサポート室コーディネーター
	13:00~15:00	保育の心	小俣みどり氏 保育士 NPO 法人子育てネットワーク・ピッコロ理事長
11月12日(月)	9:30~12:30	心の発達と保育者のかかわり	湯汲英史氏 (社)発達協会 早稲田大学非常勤講師 言語聴覚士・精神保健福祉士
	13:30~15:30	障害のある子の預かりについて	
11月15日(木)	10:00~12:00	身体の発達と病気	首里京子氏 東京女子医科大学母子総合医療センター 新生児医学科非常勤講師
11月20日(火)	9:30~12:30	小児看護の基礎知識	奥野順子氏 東京女子医科大学看護学部小児看護学講師
	13:30~15:30	子どもの暮らしとケア	小俣みどり氏 NPO 法人子育てネットワーク・ピッコロ理事長
11月22日(木)	13:00~16:00	普通救命講習	救急救命士 牛込消防署・東京防災救急協会
11月27日(火)	9:30~12:30	子どもの栄養と食生活	吉田朋子氏 管理栄養士 NPO 法人ワークーズ・コレクティブちろりん村
	13:30~16:00	事故と安全	小俣みどり氏 NPO 法人子育てネットワーク・ピッコロ理事長
11月30日(金)	9:30~12:30	子どものあそび	大森靖枝氏 劇団 風の子
12月4日(火)	13:00~15:30	保育サービスを提供するために	小俣みどり氏 堀内喜代美氏 保育士 東京女子医科大学医師
	15:30~16:30	修了式・修了証授与	



子育てでちょっと困った時 ご連絡ください。

提供会員さんを紹介してほしいのですが、どうしたらいいですか？

ファミサポ室へお電話ください。
具体的な内容をお聴きします。

保育園からプールへ
送ってほしいのです。

何曜日になりますか？
毎週ですか？月に1-2回？
単発？何時から何時まで？

※曜日・頻度・時間帯によって紹介する提供会員さんがちがいます。

場所は〇〇で
〇時からクラスが始まります。

※送迎先の名称と住所は
正確にお伝えください。

最寄駅、子どもの足で何分？
移動は電車・バス・タクシー？

※なるべく近くの
方を紹介しますが
片道1時間かかる
場合もあります。

遠くから来る提供会員さんでも
よろしいですか？

◆ファミサポ室で提供会員さんを探し、依頼会員へ
紹介し、電話連絡後【事前打合せ】になります。

【事前打合せ】とは？

※依頼会員は提供会
員へ1時間分の報酬
を支払います。
800円～1,000円

依頼会員とお子さん、提供会員、
コーディネーターが揃って預かり
場所で行います。

何を打合せするのですか？

- ① お子さんの好きな遊び・嫌がるもの・くせ・病歴・平熱・食事・おやつ・睡眠・排泄など
- ② 緊急連絡先・連絡方法
- ③ 災害時の対応について確認
- ④ 支払方法・料金について
- ⑤ 留意点(気をつけてほしいこと)
- ⑥ 提供会員の移動時間・交通費
- ⑦ 活動の内容・手順・方法・日時などの確認

※家事支援は
ありません。

【事前打合せ】で依頼した活動以外のことを
お願いしたい場合は必ずファミサポ室へ連絡を！

依頼会員さんは活動を依頼したら
保育前にファミサポ室へ連絡を！
依頼成立の報告のみメール可 **NEW**

ファミサポ室の
電話・メールアドレスはこちら



平成30年度後期スケジュール(2018年10月～2019年3月)

※スケジュール・会場は変更される場合があります。詳細は後日お知らせします。

●全体交流会……10月27日(土) 11:00～15:30 ※女子医大祭のイベントのひとつとして開催
女子医大祭は26日・27日の2日間開催

どなたでも参加できます。
おでかけください♪

●保育サービス講習会…11月9日(金)～12月4日(火) (全30時間) ※詳細は3ページをご覧ください。
(第17期) 会場：東京女子医科大学保健会館(新宿区若松町10-2)
提供会員さんは何度でも勉強に来てください。

●後期スキルアップ研修会……2019(平成31)年1月23日(水) 13:00～16:00

【重要】 会場：東京女子医科大学保健会館大会議室

【編集後記】 ●今年6月大阪府北部地震が起き、小学生の女の子がプールの堀の下敷きになったというニュースが流れた時、提供会員のNさんからファミサポ室に電話が入りました ●「Kさんたちは無事でしょうか？高槻市に引越したはずですが、もう胸がつぶれそうです」。Nさんは以前、依頼会員のKさんのお子さんを、朝保育園まで送って行くサポートをしていました ●転勤でKさんが引越して丸3年が経っています ●泣きそうなNさんに「安心してください。大丈夫です。だってKさんご一家は今東京に住んでいますから」 ●なんとこの数日前 Kさんから、東京に戻って来たので改めて依頼会員登録したいと連絡を頂いたばかりでした ●最初の登録から5年半、Kさんの上のお子さん2人は小学生になり、当ファミサポ室での【お泊り保育】を利用した第1号になりました。(村田)

女子医大・東京医大ファミリーサポート室

●受付時間：月～金曜日 9:00～17:00 直通 ☎：03-5369-9075 fax：03-5369-9081

〒162-8666 新宿区河田町8-1 東京女子医科大学 本部1階 ☎03-3353-8111(内線41152)

〒160-8402 新宿区新宿6-1-1 東京医科大学 医師・学生・研究者支援センター

☎03-3342-6111(内線2044・2047)



▲ファミサポ通信の
カラー版はこちら。